マットシステムで賞状を印刷してみよう

# ０．賞状の枠を作成・印刷しておく

図形 が含まれている画像

自動的に生成された説明事前に賞状の枠を印刷しておくと便利

左の例のように、必要最低限の情報だけを印刷しておくのがポイント

情報を入れれば入れるだけ、差し込み印刷の時の印刷箇所の修正が大変

# １．大会情報を入力する

グラフィカル ユーザー インターフェイス, アプリケーション

自動的に生成された説明

マスターメンテナンスをクリック

グラフィカル ユーザー インターフェイス, テキスト

中程度の精度で自動的に生成された説明

DINST大会初期設定をクリック

グラフィカル ユーザー インターフェイス, テキスト, アプリケーション, メール

自動的に生成された説明

表題タブで大会タイトル１と大会タイトル２を入力する。

大会タイトル１には令和○年度　第○回を、タイトル２には大会名を入れるのがおすすめ

グラフィカル ユーザー インターフェイス, テキスト

自動的に生成された説明

その他タブで大会期間を入力しておく。

これで準備はOK

２．賞状のひな形を作る

グラフィカル ユーザー インターフェイス, テキスト, アプリケーション

自動的に生成された説明

「小体研～～.elay」という２つのファイルをコピーする。これが賞状の型のファイルです。

グラフィカル ユーザー インターフェイス, テキスト, アプリケーション

自動的に生成された説明

C:\Athle32\Pgm\LAY　のフォルダにさっきの２つのファイルを貼り付ける。

グラフィカル ユーザー インターフェイス, アプリケーション

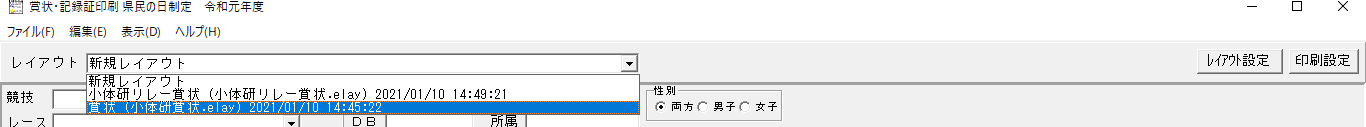
自動的に生成された説明

印刷管理をクリック

グラフィカル ユーザー インターフェイス, テキスト, アプリケーション

自動的に生成された説明

賞状・記録証印刷をクリック



試しに個人種目の賞状を印刷してみましょう。

レイアウトで賞状を選びます。

グラフィカル ユーザー インターフェイス, テーブル

自動的に生成された説明

こんな感じにして、OKボタンを押します。

グラフィカル ユーザー インターフェイス, アプリケーション, テーブル, Excel

自動的に生成された説明

こんな感じに結果がぶわーっと出てきますので、８位まで選択、プレビューにチェックマーク、印刷ボタンを押す、としてみます。

テキスト, 手紙

自動的に生成された説明

このようにプレビューをしてから印刷することをおすすめします。

手直しをしたい場合は、

グラフィカル ユーザー インターフェイス, テキスト

自動的に生成された説明

レイアウト設定をクリックすればいじることができます。操作に癖がありますので、触って覚えるのがいいです。

同様に、リレーの場合はレイアウトをリレーに変えて、以下のようにしてみましょう。

グラフィカル ユーザー インターフェイス, アプリケーション, テーブル

自動的に生成された説明

テキスト

自動的に生成された説明プレビューで見ると、こんな感じになります。

このように、マットシステム上で賞状印刷までやってしまうととても大会運営が楽になります。

実際のところ、各郡市によって賞状の形式は様々ですので、もし各郡市でやりたい場合はご連絡ください。